

JMS シンポジウム

基調講演：日本企業はなぜ「強み」を捨てるのか

日本のものづくりマネジメントの強化を目指して取り組んでいる JMS、日本経営管理標準推進機構が同志経営者諸氏に贈る、「活動報告」という名のメッセージ。

今回は、日本型経営の可能性を説き続けている新進気鋭の経営学者、岩尾俊兵先生が基調講演に登壇されます。

中小ものづくり経営の中長期を視野にした活動の報告、そして今年度から新たに取り組んでいる大手、中堅の組織マネジメントを再生するための「オペレーションズマネジメント」研究について発信します。

日 時

2026年1月14日（水）
14:00～16:30

会 場

ミッドランドホール 大ホール
(ミッドランドスクエア オフィスタワー 5F)

参加費

中産連会員 8,800円（税込）
中産連会員外 11,000円（税込）

基 調 講 演

講 師 岩尾 俊兵 氏

慶應義塾大学商学部准教授。平成元年佐賀県生まれ。

東京大学大学院経済学研究科マネジメント専攻博士課程修了。東京大学史上初の博士（経営学）を授与され、2022年より現職。組織学会評議員、日本生産管理学会理事を歴任。

第73回義塾賞、第36回組織学会高宮賞、第37回組織学会高宮賞、第22回日本生産管理学会賞、第4回表現者賞等受賞。主な著書に『世界は経営できている』（講談社現代新書）、『13歳からの経営の教科書』（KADOKAWA）、『イノベーションを生む“改善”』（有斐閣）、『Ambidextrous Global Strategy in the Era of Digital Transformation』（分担執筆、Springer）ほか。

岩尾俊兵
（文部科学省）



JMS 推進機構 企画委員会研究会報告

『オペレーションマネジメントが拓く日本のものづくりのマネジメント進化の扉』

レトヨタ自動車(株)、イビデン(株)、NEC プラットフォームズ(株)、オーエスジー(株)、太平洋工業(株)、
(株)デンソー、日本ガイシ(株)、日本車輌製造(株)、矢崎総業(株)、ヤマハ発動機(株)、リンナイ(株)、全11社と
中産連が主宰する JMS 推進機構。各社の実務第一線の幹部をメンバーとする JMS 企画委員会が、
VUCA 時代を勝ち抜くための、「一段上のマネジメント」の実現を目指して取り組む研究会について、
取り組み状況をご報告します。

JMS ワーキング第4期活動発表（場内展示）

レ日本のものづくりを支える中小メーカー。真摯で愚直な日々の活動の先にある、中長期にわたる
「強み」獲得のための経営者による活動「JMS ワーキング」の1年間の成果をパネル展示でご紹介します。

【参加申込み方法】

右図 QR コードよりお申込みください。



【問合せ先】

一般社団法人 中部産業連盟 マネジメント開発事業部 浦野
〒461-8580 名古屋市東区白壁3-12-13
TEL: 052-931-9825 FAX: 0120-342-740
Email: jms@chusanren.or.jp